

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地場産品を活かした洋菓子の地域ブランド開発事業
事業主体 (連絡先)	長野県洋菓子協会 【事務局】〒389-0516 長野県東御市田中179 お菓子処 花岡内 Tel. 0268-62-0236 / Fax. 0268-62-0231
事業区分	(6) オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3, 561, 270円 (うち支援金: 2, 849, 000円)

事業内容

- I. 冊子「ながのスイーツガイド」発行
ポケットブック版、100頁、カラー
平成30年6月初旬10,000部
- II. 長野県洋菓子コンクール2018開催
「県産果実を使用したギフト菓子」部門を新設、地域ブランド開発のアイデアを募集
平成30年6月8日から6月11日 アイシティ21
出品126、来場延べ1600名
- III. 地場産品を活かした洋菓子講習会
 - ①平成30年5月15日、松下商店
講師：中山和大、38名受講
 - ②平成30年8月29日、松下商店、
講師：鍋田幸宏、名受講
- IV. 地域ブランドの開発推進
協会HPにIIの優秀作品とIII①、②のレシピを公開して活用を促し、開発を呼びかけた
平成30年9月29日



【目標・ねらい】

- ①地場産品を素材として見直す
- ②名物菓子を開発して特産品に
- ③地域ブランドづくり
- ④地域と洋菓子業界の活性化

※自己評価【C】

事業効果

- I. PR効果を高めるため、掲載店に持参し商品を購入した場合の特典を設けて利用を促したが、酷暑の影響で目標に及ばなかった
- II. 「県産果実を使用したギフト菓子」9作品応募、優秀作が多く、アイデア募集の成果があった。また、地場産品を洋菓子素材として見直す良い機会となって地域ブランド開発の意識を高めることができた。この他、親子のケーキ体験教室や工芸技術のデモンストレーション等で菓子作りの楽しさを身近に感じてもらうことができた。
- III. ①は洋菓子コンクール出品の参考になって9作品に効果が見られた。②は開発に向けて具体的な商品提案できた。どちらも多くの受講者で商品開発の広がりを実感した。
- IV. 協会HPにIIの優秀作品とIIIレシピを公開して活用を促し、松本他、各地域ブランドの開発を呼びかけた。効果が見えるのはこれから先になるので、次年度の事業内に地域ブランドの確立をめざす。

【理由】

特産品のアイデア募集や講習会での提案等、予定の成果は出せたが、単年度では地域ブランド開発に時間不足で2~3年の事業継続が必要、また、地産品の消費を拡大するには、生ケーキ等、他の菓子も開発の対象にして取り組まなければならない。

アイデアの受け皿や集約・調整・製品化から地域ブランドまでの仕組みと発表・PR方法を今後準備する必要がある。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

より多くの製品が生まれるよう開発を継続的に呼びかけ、次年度、それら製品を集め紹介する場を洋菓子コンクール2019に設け、さらに開発製品のリーフレットを作成して道の駅等で観光客の目に止まるようPRする事業を計画している。また同コンクールでさらに生ケーキ等、他の製品を開発し増やしていく企画と、それを進める為の講習会を合わせて地域ブランドの確立と充実に繋げていきたい。